

令和5年度 文部科学省機構・定員要求のポイント



文部科学省

- 骨太方針2022において、「人への投資」、「科学技術イノベーションへの投資」は新しい資本主義実現に向けた最重要施策として位置づけ
- 一方、これの実現を担う文部科学省は霞が関の主な府省庁中で最少の人員体制
- 岸田内閣の最重要施策たる、「人への投資」・「科学技術イノベーションへの投資」を力強く進めるため、業務改善・働き方改革に強力に取り組みつつ、以下のような事項に対応するための強力な体制を整備する必要がある

(1) 定員増員要求と定員合理化等に伴う減員数

増員要求数	142人（うち83人は時限定員）
減員数	▲43人

※このほか、経済安全保障に関する定員を事項要求

(2) 主な要求内容

霞が関の働き方改革・魅力向上の推進

● 文部科学省改革推進のための体制強化（大臣官房）（①）

- ・若手職員のアイデアを生かした省改革や女性登用、最新のコミュニケーションツールの活用など、業務改善・省改革に率先して取り組んできた文部科学省の強みを生かした更なる省改革に集中的に取り組むことで、霞が関の働き方のモデルを創出することを目指し、必要な体制の整備を図る

個別最適な学びと協働的な学びの実現

● 教育DXの更なる推進のための体制強化（総合教育政策局、初等中等教育局、国立教育政策研究所）（②）

- ・教育DXの更なる推進に向け、デジタル学習環境の整備や教育現場におけるデータ利活用の推進、全国学力・学習状況調査のCBT（コンピュータ使用型調査）化・IRT（※）分析の導入、公教育データの整備・分析・研究体制強化のために必要な体制整備を図る
- （※）項目反応理論：統計理論の一種。これを用いると、異なる試験の受験者間の能力を比較することが可能になる。

令和5年度 文部科学省機構・定員要求のポイント



文部科学省

新しい時代の学びを支える学校施設の整備

● 国土強靱化のための地域支援体制強化（文教施設企画・防災部）（③）

・文教施設の事前防災強化や、災害発生時の復旧の早期化・円滑化のための自治体への支援体制整備を図る

● 国立大学等施設共創拠点整備の推進のための体制強化（文教施設企画・防災部）（④）

・国立大学等のキャンパス・施設の共創拠点（イノベーション・commons）化を推進するための体制整備を図る

高等教育機関の多様なミッションの実現

● 教育未来創造会議一次提言を踏まえた大学改革の推進等のための体制強化（高等教育局）（⑤）

・以下の事項をはじめとする教育未来創造会議の第一次提言に盛り込まれた事項を着実に実現するための体制整備を図る

- － 特定成長分野（デジタル・グリーン等）の教育機能強化支援
- － 高等専門学校の機能強化
- － 大学設置基準の特例制度の実施
- － 奨学金の柔軟な返還・納付（出世払い）の仕組み創設
- － 学校法人ガバナンス改革に向けた指導・助言体制等の強化

誰もが学ぶことのできる機会の保障

● こども家庭庁の創設を踏まえた対応を含む、こども施策推進のための体制強化（総合教育政策局、初等中等教育局）（⑥）

・こども政策推進のために、以下のような事項等を着実に実現するための体制整備を図る

- － 教職員給与制度の企画
- － 特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する指導の充実
- － いじめ・自殺等対策の強化
- － 幼児教育の質の向上
- － 障害のある児童生徒への支援
- － デジタル学習環境の整備
- － 学校安全点検の強化

● 日本語教育にかかる新たな制度の構築に伴う実施体制整備（文化庁）（⑦）

・日本語教師の新たな資格、日本語教育機関の認定制度に関する新たな法案の提出に伴い、日本語教育機関室（仮称）を設置するなど、法の施行に向けた実施体制の整備を図る（**機構要求**）

令和5年度 文部科学省機構・定員要求のポイント

スポーツ立国の実現

●スポーツ振興のための体制強化（スポーツ庁）（⑧）

- ・大規模国際大会の国内招致・開催に当たり、開催都市や統括団体等の支援のために必要な体制整備を図る **（機構要求）**
- ・スポーツDXを推進するための体制整備を図る

●休日の部活動の地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備のための体制強化（スポーツ庁、文化庁）（⑨）

- ・休日の部活動の地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備を強力に推進するための自治体への支援体制強化を含む体制整備を図る

●文教施設へのPFI・コンセッション方式の導入促進のための体制強化（文教施設企画・防災部、総合教育政策局、スポーツ庁、文化庁）（⑩）

- ・スポーツ施設や文化・社会教育施設等の文教施設へのPFI・コンセッション導入に向けた自治体等への支援体制整備により、導入促進を図るとともに、スタジアム・アリーナ改革の更なる促進を図るための体制整備を図る

文化芸術立国の実現

●文化芸術立国実現のための各種施策の推進体制強化（文化庁）（⑪）

- ・文化芸術立国の実現に向け、以下のような事項を着実に実現するための体制整備を図る
 - －改正博物館法の適切な実施
 - －文化芸術の成長産業化に向けた環境創出のための体制整備
 - －「日本博2.0」の推進
 - －我が国の文化財の世界文化遺産への登録推進
 - －匠プロジェクトの推進体制強化
 - －水中文化財の保護の推進
 - －コロナ禍からの文化芸術活動の再興

●休日の部活動の地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備のための体制強化（スポーツ庁、文化庁）（再掲）（⑨）

- ・休日の部活動の地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備を強力に推進するための自治体への支援体制強化を含む体制整備を図る

●文教施設へのPFI・コンセッション方式の導入促進のための体制強化（文教施設企画・防災部、総合教育政策局、スポーツ庁、文化庁）（再掲）（⑩）

- ・スポーツ施設や文化・社会教育施設等の文教施設へのPFI・コンセッション導入に向けた自治体等への支援体制整備により、導入促進を図るとともに、スタジアム・アリーナ改革の更なる促進を図るための体制整備を図る

●文化庁の京都移転に伴う体制強化（文化庁）

- ・令和5年の文化庁の京都移転に向け、京都移転後の文化庁がその機能を十全に発揮するために必要な体制の整備を図る

令和5年度 文部科学省機構・定員要求のポイント



文部科学省

科学技術・イノベーションの推進

● 大学研究力強化のための体制強化（科学技術・学術政策局、研究振興局、科学技術・学術政策研究所）（⑫）

- ・地域の中核大学や特定分野の強みを持つ大学が、“特色ある強み”を十分に発揮し、社会変革を牽引する取組を強力に支援するため、文部科学省がこれらの大学の研究力強化に向けた伴走支援等を行うための体制整備を図る
- ・世界に伍する研究大学の実現に向け、令和4年通常国会で成立した「国際卓越研究大学の研究及び研究成果の活用のための体制の強化に関する法律」に基づく認定・認可、大学ファンドによる助成、評価・モニタリングの実施体制整備を図る

● 大学発スタートアップ創出支援の体制強化（科学技術・学術政策局）（⑬）

- ・経済成長や社会課題を解決する鍵となるスタートアップの育成を目指し、大学発スタートアップの更なる創出や、その基盤となる人材の育成に向けて大学のみならず小中高生を含むアントレプレナーシップ教育を推進するための体制整備を図る

● 重点分野の研究開発の戦略的推進（科学技術・学術政策局、研究振興局）（⑭）

- ・令和4年通常国会で成立した経済安全保障推進法の施行に必要な体制をはじめ、経済安全保障の推進のための体制整備を図る **（機構要求）**
- ・遺伝子技術を用いて高効率で有用物質の生産が可能な微生物等を作製する「バイオものづくり」に大胆かつ重点的な投資を行うに当たり必要となる体制整備を図る

● 国民の安全・安心やフロンティアの開拓に資する課題解決型研究開発の推進（研究振興局、研究開発局）（⑮）

- ・飛躍的な省エネ等に貢献する次世代半導体や革新蓄電池等、GX（グリーントランスフォーメーション）につながる革新的技術の創出に向け、大学等の基盤研究強化に対応するための体制整備を図る **（機構要求）**
- ・宇宙輸送システムの抜本的強化・充実のための射場整備の推進のための体制整備を図る
- ・RI医薬品の研究開発推進や、令和5年度に設立される福島国際研究教育機構の運営や放射線医学に関する研究等の企画立案等のための体制整備を図る

● 原子力損害賠償の実施に係る体制強化（研究開発局）（⑯）

- ・東京電力福島第一原子力発電所事故に係る損害賠償の和解の仲介の申立てが引き続き行われていることを踏まえ、原子力損害賠償の円滑な実施に必要な体制の維持及び充実を図る

(参考) 骨太方針2022等における関係記述



● 文部科学省改革推進のための体制強化 (大臣官房) (①)

「国家公務員について、既存業務の廃止・効率化、職場のデジタル環境整備、勤務形態の柔軟化などを通じた働き方改革を一層推進する」(骨太方針2022)

● 教育DXの更なる推進のための体制強化 (総合教育政策局、国立教育政策研究所) (②)

「教育…に係るデータ・プラットフォームを早期に整備する」(骨太方針2022)

「学習者や教育者の日々の学習や実践の改善に資する教育データの利活用と、教育政策の立案・実行の改善に資する教育ビッグデータの利活用を、「データ駆動型の教育」の車の両輪として推進する」(デジタル社会の実現に向けた重点計画(令和4年6月7日閣議決定))

● 国土強靱化のための地域支援体制強化 (文教施設企画・防災部) (③)

「学校などの避難拠点等の防災機能強化や…地域防災力の向上や事前防災に資する取組を推進する」(骨太方針2022)

● 国立大学等施設共創拠点整備の推進のための体制強化 (文教施設企画・防災部) (④)

「イノベーション創出の拠点である大学の抜本強化^(※)を図る。

(※) ソフト・ハード一体となった教育研究環境の整備等の共創拠点化の推進等。」(骨太方針2022)

● 教育未来創造会議一次提言を踏まえた大学改革の推進等のための体制強化 (高等教育局) (⑤)

「教育未来創造会議の第一次提言等に基づき…必要な取組を速やかに進める。(以下略)」(骨太方針2022)

● こども家庭庁の創設を踏まえた対応を含む、こども施策推進のための体制強化 (総合教育政策局、初等中等教育局) (⑥)

「こどもの成長環境にかかわらず誰一人取り残すことなく健やかな成長を保障するため、…医療的ケア時を含む障害児に対する支援、いじめ防止対策の推進等に取り組む」(骨太方針2022)

「教育DXと連動した教育のハード・ソフト・人材の一体的改革を、…教師の勤務実態や働き方改革の進捗状況、教師不足解消に留意しながら、総合的に推進する。学びの基盤的な環境整備を進める。非認知能力の育成に向け、幼児期及び幼保小接続期の教育・保育の質的向上、…を推進する。…重大ないじめ・自殺や不登校への対応、特異な才能への対応や特別支援教育の充実、…を図る。…組織的・実践的な安全対策に取り組むセーフティプロモーションスクールの考え方を取り入れた学校安全を推進する。」(骨太方針2022)

● 日本語教育にかかる新たな制度の構築に伴う実施体制整備 (文化庁) (⑦)

「外国人が暮らしやすい地域社会づくりのほか、…日本語教育の推進^(※)…を含め、「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」等に基づき施策を着実に実施し、外国人との共生社会の実現に向けて取り組む。

(※) 日本語教師の新たな資格制度及び日本語教育機関の水準の維持向上を図る認定制度に関する新たな法案の速やかな提出…を含む」(骨太方針2022)

(参考) 骨太方針2022等における関係記述



● スポーツ振興のための体制強化 (スポーツ庁) (⑧)

「民間資金やスポーツDXの一層の活用等により、指導者や活動団体の育成を通じて、スポーツの成長産業化やスポーツの発展を図る」(骨太方針2022)
「大規模国際大会等に向け着実な準備を進める」(骨太方針2022)

● 休日の部活動の地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備のための体制強化 (スポーツ庁、文化庁) (⑨)

「運動部活動の地域移行と持続可能な地域スポーツ環境の一体的な整備に向けた取組を推進する」(骨太方針2022)

● 文教施設へのPFI・コンセッション方式の導入促進のための体制強化 (文教施設企画・防災部、総合教育政策局、スポーツ庁、文化庁) (⑩)

「民間の資金・ノウハウを公共施設等に活用するPPP/PFIについて…新たなアクションプランに基づき、取組を抜本的に強化する。今後5年間で、PPP/PFIが自律的に展開される基盤の形成に向けた「重点実行期間」とし…関連施策を集中的に投入するとともに、幅広い自治体の取組を促す。スタジアム・アリーナ、文化施設、交通ターミナル等へのコンセッション導入、…を図るとともに、水道、下水道、教育施設等の先行事例の横展開を強化する。デジタル田園都市国家構想の推進力として活用し、地域交流の場である公園・公民館等の身近な施設への新しい活用モデルを形成する」(骨太方針2022)

● 文化芸術立国実現のための各種施策の推進体制強化 (文化庁) (⑪)

「ソフトパワーを含む我が国が誇る文化芸術資源の持続可能な活用を通じた経済・地域活性化を促進するため、統括団体等を通じた文化芸術団体・関係者の活動支援、文化芸術教育や子供の文化芸術鑑賞・体験機会の確保、クリエイターの創作活動の支援、国立文化施設や博物館の機能強化や日本博2.0等の「W A B I」の取組を推進しつつ、…、文化財等の保存と活用の好循環や日本の文化芸術・コンテンツの魅力の国内外への発信、グローバル展開及び地方展開の着実な支援・収益基盤の強化を推進する。これらを通じ、アート市場活性化を含め文化芸術の成長産業化を図る」(骨太方針2022)

● 大学研究力強化のための体制強化 (科学技術・学術政策局、研究振興局、科学技術・学術政策研究所) (⑫)

「イノベーション創出の拠点である大学の抜本強化を図る。世界と伍する研究大学の実現に向け、競争的な環境の下で大学ファンドから支援を受ける国際卓越研究大学の持続的なイノベーション創出と自律化に資するよう、専門人材の経営参画等のガバナンス体制を確立するとともに、必要な規制改革等の対応を早期に実行していく。地域の中核大学等が、特色ある強みを発揮し、地域の経済社会の発展等への貢献を通じて切磋琢磨できるよう、産学官連携など戦略的経営の抜本強化を図る」(骨太方針2022)

(参考) 骨太方針2022等における関係記述



● 大学発スタートアップ創出支援の体制強化 (科学技術・学術政策局) (13)

「スタートアップは、経済成長の原動力であるイノベーションを生み出すとともに、環境問題や子育て問題などの社会課題の解決にも貢献しうる、新しい資本主義の担い手である。…5年10倍増を視野にスタートアップ育成5か年計画を本年末に策定し、スタートアップ政策を大胆に展開する。あわせて、起業を支える人材の育成や確保を行う。スタートアップの研究開発や販路開拓を支援するため、…SBI R制度の強化を始めとし、公共調達を活用を推進する。以上のほか、起業拠点の整備を含めて大学等も存分に活用しつつ、…世界に伍するスタートアップエコシステムを作り上げ、大規模なスタートアップの創出に取り組む」(骨太方針2022)

● 重点分野の研究開発の戦略的推進 (科学技術・学術政策局、研究振興局) (14)

「社会課題を経済成長のエンジンへと押し上げていくためには、科学技術・イノベーションの力が不可欠である。特に…バイオものづくり、…等のバイオテクノロジー・医療分野は我が国の国益に直結する科学技術分野である。このため、国が国家戦略を明示し、官民が連携して科学技術投資の抜本拡充を図り、科学技術立国を再興する」(骨太方針2022)
「国家・国民の安全を経済面から確保する観点から、経済活動の自由との両立を図りつつ、安全保障の確保に関する経済施策を総合的・効果的に推進する。シンクタンクを立ち上げるとともに、先端的な重要技術の育成を進めるプロジェクトを早急に強化し、速やかに5,000億円規模とすることを目指して、実用化に向けた強力な支援を行う。国家安全保障局を司令塔とした、関係府省庁を含めた経済安全保障の推進体制の強化を図る」(骨太方針2022)

● 国民の安全・安心やフロンティアの開拓に資する課題解決型研究開発の推進 (研究振興局、研究開発局) (15)

「ロケットの打上げ能力の強化…を図る」(骨太方針2022)
「「創造的復興の中核拠点」となる福島国際研究教育機構の長期・安定的な運営に政府を挙げて取り組むとともに、研究開発や産業化、人材育成の取組を加速させる。」(骨太方針2022)
「官民連携による持続可能な経済社会の実現に向け、「第6期科学技術・イノベーション基本計画」及び分野別戦略^(※)を着実に実行する。
(※) 「第6期科学技術・イノベーション基本計画」において、…環境エネルギー、…、宇宙、…が戦略的な重要分野として位置付けられている。また、「医療用等ラジオアイソトープ製造・利用推進アクションプラン」に基づく取組を推進する。」(骨太方針2022)

● 原子力損害賠償の実施に係る体制強化 (研究開発局) (16)

「原子力損害賠償について、原子力損害賠償紛争審査会の指針等に沿い被害の実態に見合った必要十分な賠償の円滑な実施に向けて、必要に応じて指針等の見直しに関する検討を行うことも含め引き続き必要な対応を行う。(中略) 国は、個々の事情に十分に配慮して被災者に寄り添った適切な賠償が行われるよう、東京電力を指導するとともに、広報やきめ細かい相談対応など必要な取組を行う。」(「第2期復興・創生期間」以降における東日本大震災からの復興の基本方針(令和3年3月9日閣議決定))